

# 神戸防災技術者の会 (K-TEC)

Kobe Technical Experts Co-operative Association for the prevention against disasters

目的	阪神・淡路大震災の経験や教訓の伝承	会員数	139名
会員の構成	防災・減災に関心を持つ神戸市職員と退職者で構成 (事務、土木、建築、造園、設備、保健、消防)	(令和2年4月現在)	(現役94名、OB45名)
		設立	2004年7月

## <活動>

### 1、阪神・淡路大震災の経験の伝承活動

- ◆神戸市職員、他の自治体職員への防災研修
- ◆神戸学院大学等でのリレー講義
- ◆小・中学校、地域団体での防災研修
- ◆「神戸で学ぶ防災学習」(修学旅行生を受入れ)
- ◆ODA 対象地域の防災担当者 (JICA 研修)

### 2、災害発生地域の支援

- ◆中越、能登半島、中越沖地震への支援
- ◆中国汶川、トルコなどの自然災害・復興セミナー参加
- ◆東日本大震災被災自治体への会員派遣・後方支援、被災自治体職員と復興交流セミナー開催

### 3、定例会(毎月開催、計 182回)での学習

- ◆防災・減災に関する研究
- ◆阪神・淡路大震災からの復旧・復興、生活再建等の経緯の共有
- ◆災害発生地域の調査報告

### 4、図書の発刊

- ◆「阪神・淡路大震災—我々が学んだこと—」
- ◆「新潟県中越地震に学ぶ」
- ◆「東日本大震災 被災地レポート～見た・聴いた・学んだ～」(以降、第2回、第3回、第4回、第5回 記録誌を発行)
- ◆「神戸の震災復興事業」(著者は K-TEC 会員)
- ◆「第1回復興まちづくりセミナー in 神戸 報告書」
- ◆「震災復興交流神戸セミナー (3回) 報告書」
- ◆「熊本地震現地調査 記録誌」

## <経緯>

- ◆04年7月 18名で発足準備会
- ◆05年2月 シンポジウム「中越地震に学ぶ」開催
- ◆06年4月 神戸学院大学でリレー講義開始
- ◆08年～ JICA 研修生への講義、意見交換会
- ◆10年～ 震災技術展でのシンポジウム開催
- ◆12年9月 東日本大震災被災地視察 & 交流 (2回 15/8、3回 17/10、4回 18/8、5回 19/11)
- ◆13年9月、14年10月～11月(3回) 東日本被災自治体職員を対象に神戸で復興交流セミナーを開催 (14年は共催)
- ◆16年3月 「神戸で学ぶ防災学習」(修学旅行) 開始
- ◆16年8月 熊本地震被災地調査
- ◆18年1月 「災害対策セミナー in 神戸」でシンポジウム開催 『被災地を繋ぐ～行政職員が見た東日本大震災』
- ◆19年1月 「神戸防災のついで 2019」でシンポジウム開催 『24年前と今～何が進んだか? 何が変わったか?』
- ◆19年2月 「布引公園の災害史を歩く」(講演、現地)開催
- ◆19年2月 倉敷市真備町被災地調査(H30.7 豪雨)
- ◆20年1月 「神戸防災のついで 2020」でシンポジウム開催 『南海トラフ大地震にどこまで備えたらいいのか?』



神戸市職員の防災研修



JICA 研修



東日本被災自治体職員との「ふっこう交流会」 2019/11/22



「神戸で学ぶ防災学習」 修学旅行生と震災遺構巡り (1.17 希望の灯り)

## 神戸防災技術者の会

連絡先: 〒650-0022 神戸市中央区元町通 4-2-14

TEL 080-2518-2236

ホームページ URL: <http://www.k-tec117.org>